

**2019/9/3**

# **当院の災害対策**

**社会医療法人社団 順江会**

**東京綾瀬腎クリニック**

**おさだしをり**



**東京綾瀬腎クリニック**

# 東京綾瀬腎クリニック



現在の順天堂



江東病院



TAKO

東京綾瀬腎クリニック





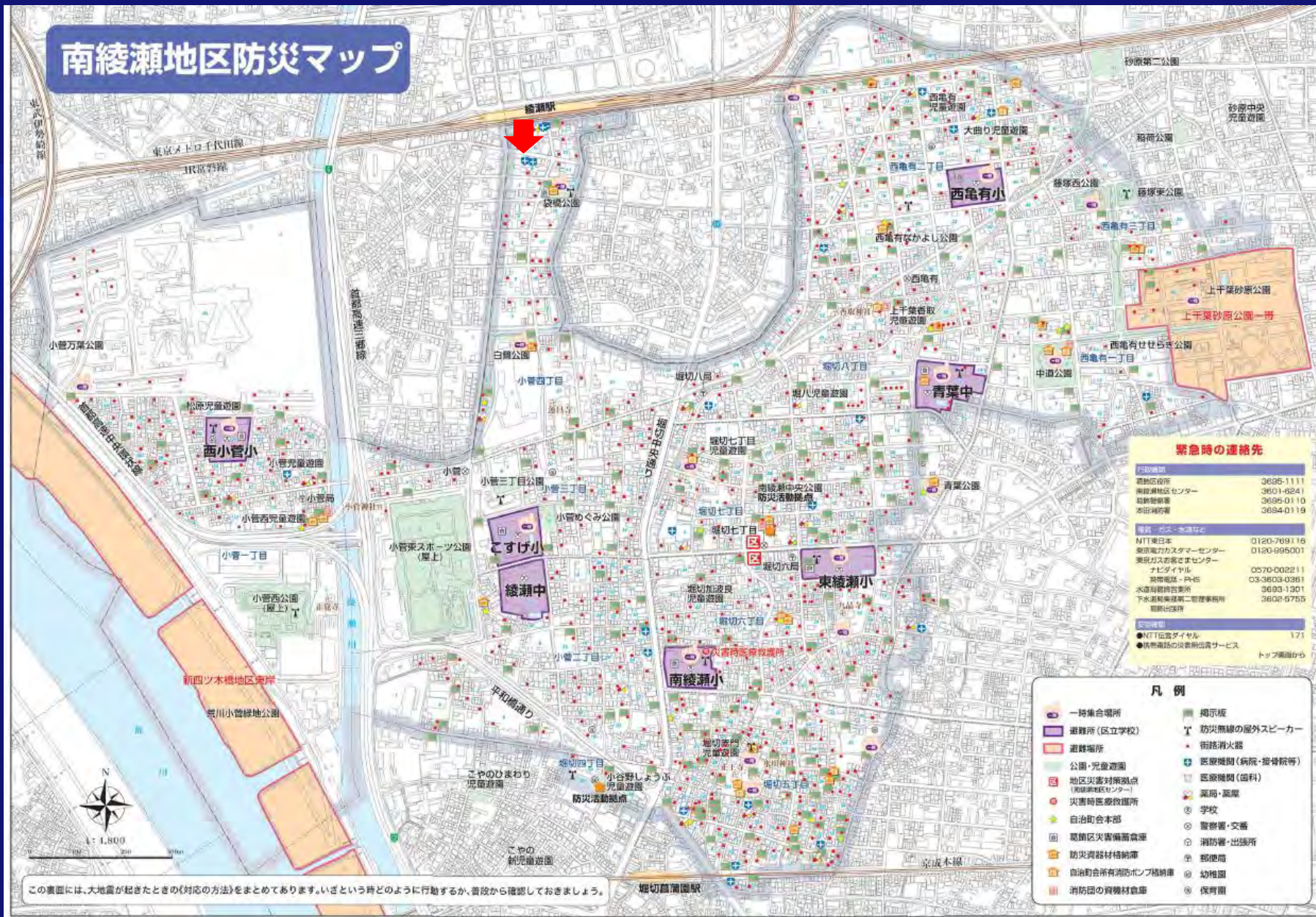
## ニック





# <葛飾区>

## 葛飾区防災マップ





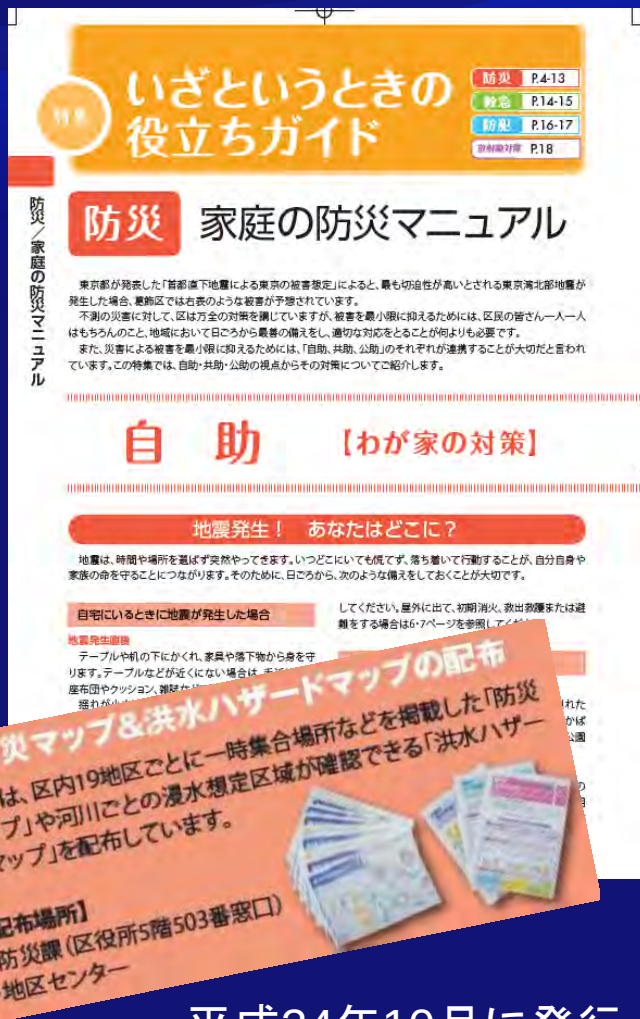
## 足立区防災マップ





## <葛飾区>

### いざというときの役立ちガイド 防災マップ&洪水ハザードマップ



平成24年10月に発行

## <足立区>

### あだち防災マップ&ガイド



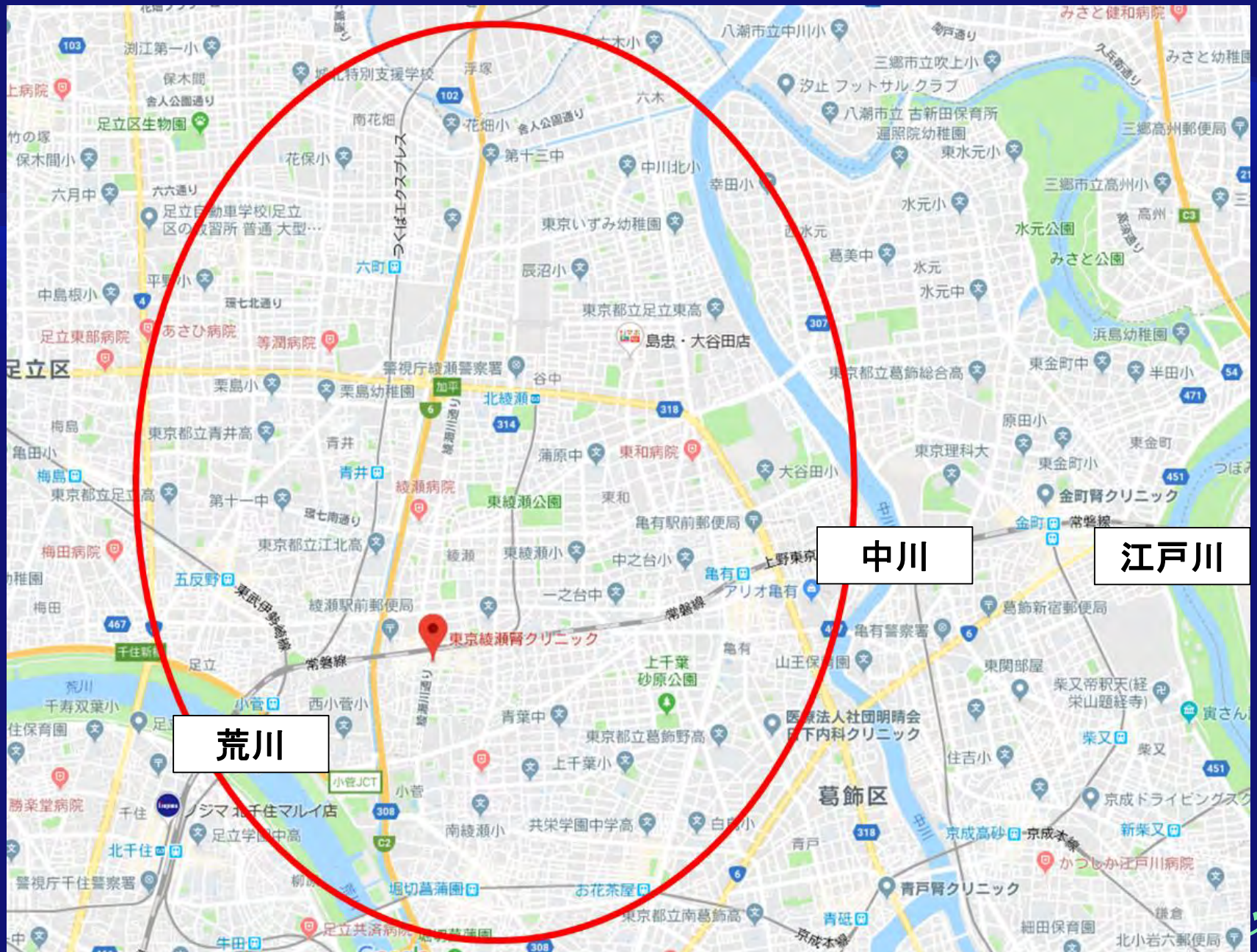
平成26年2月に区内全世帯及び全事業所へ  
配付



東京綾瀬腎クリニック



## ＜当院患者居住エリア＞



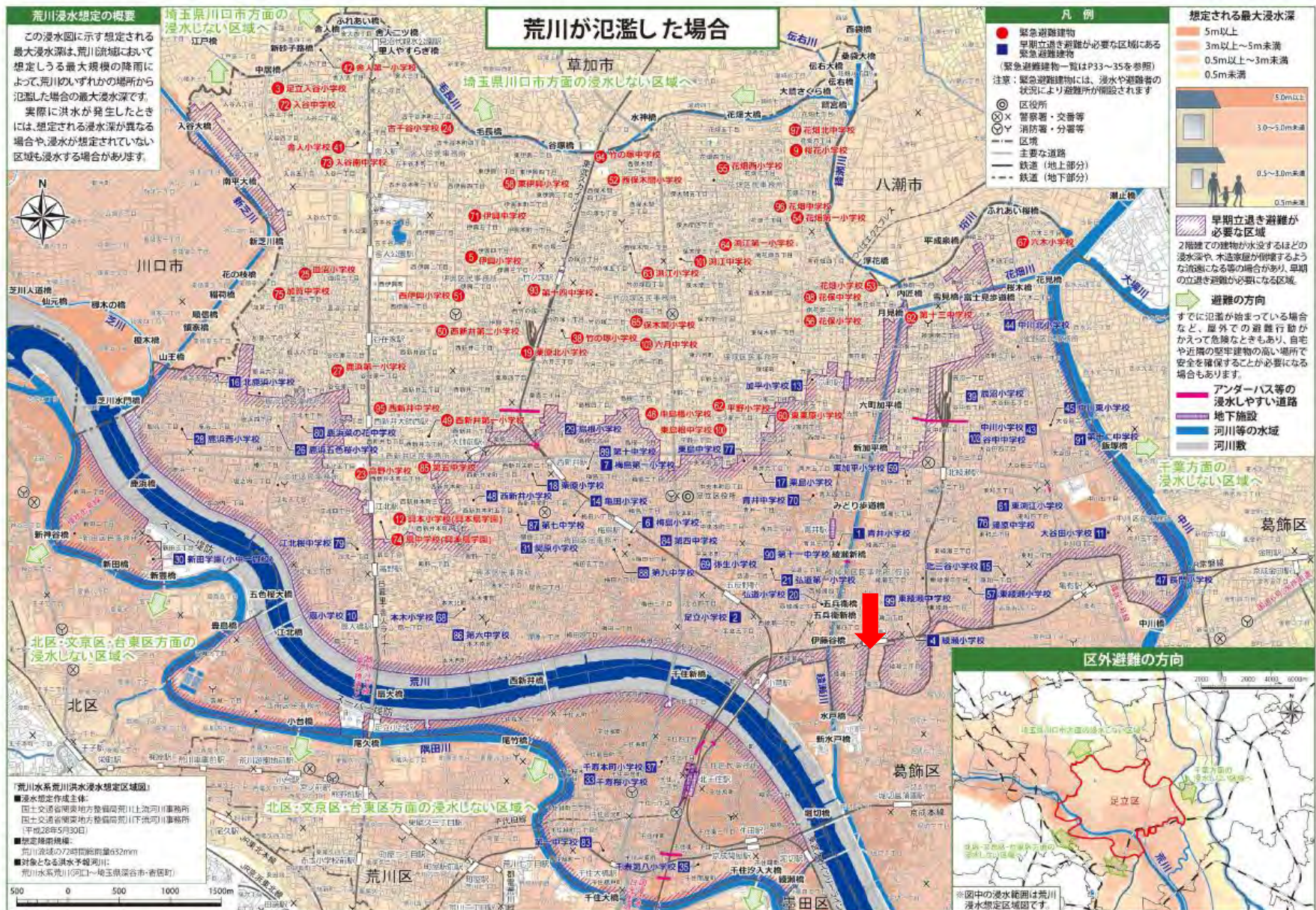






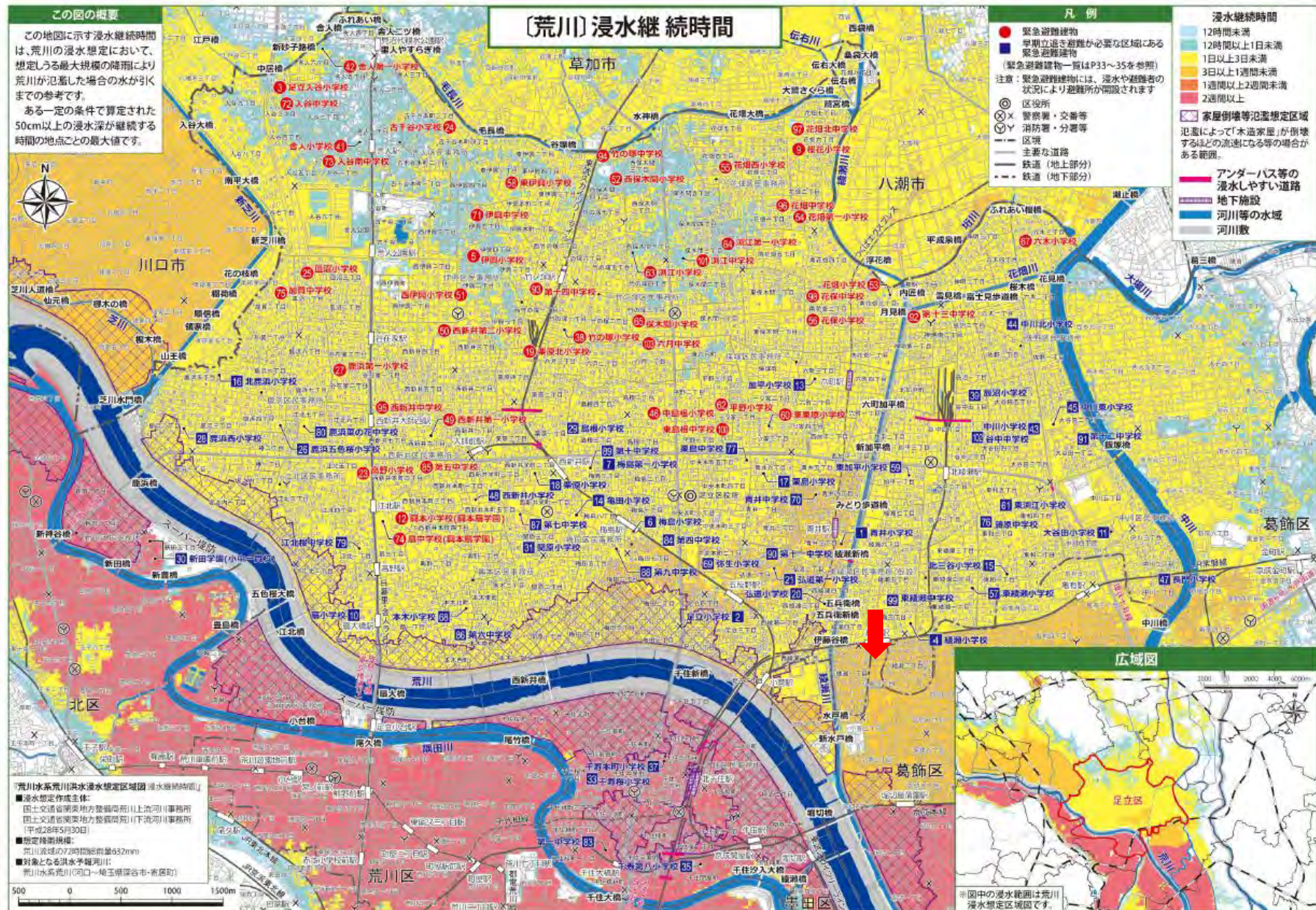
# <足立区洪水ハザードマップ>

荒川氾濫した場合最大浸水深は葛飾区・足立区共に3.0m以上





# 浸水継続時間は3日以上1週間未満





# <当院外観>





## ＜当院の災害対策活動歴と主な地震＞

2001 医療法人社団順江会 東京綾瀬腎クリニック開院

2004 現院長 おさだ就任

2005 災害マニュアル作成

### 2007 新潟県中越沖地震 第1回避難訓練

2008 第2回避難訓練 災害時の案内 伝言ダイヤル(配布)

2010 第3回避難訓練

### 2011 東日本大震災

2013 第4回避難訓練(患者参加)

2014 第5回避難訓練 伝言ダイヤル説明会

2015 第6回避難訓練

### 2016 熊本地震 第7回避難訓練

2017 第8回避難訓練(患者参加) AED講習会 公開講座

2018 第9回避難訓練(患者参加) 消火訓練(スタッフ) 公開講座

2019 第10回避難訓練(予定) AED講習会 公開講座



東京綾瀬腎クリニック



## < 当院の診療体制 >

- 当院HD患者数 127 名(平均年齢:68歳 車椅子:7名) ※ 同時HD数40床

月組 I クール 38 名(69.5歳・3名) 月組 II クール 35 名(61.6歳・0名)

火組 I クール 39 名(73.1歳・4名) 火組 II クール 15 名(70.3歳・0名)

- HD時間 月組 I クール 8:30～14:30 II クール 15:30～22:30

火組 I クール 8:30～14:30 II クール 14:00～19:00

- 慢性腎臓病外来

時間: 月 15:00～17:00 火・金 8:50～12:00

1日の患者数: 10～15 名

- 全スタッフ数 36 名

月組・火組 I クール時のスタッフ数 約 24名 (Ns 4名 CE 7名)

月組 II クール時のスタッフ数 約 12名 (Ns 2名 CE 6名)

火組 II クール時のスタッフ数 約 7名 (Ns 1名 CE 3名)

看護助手4名 管理栄養士1名 臨床検査技師1名 事務11名



東京綾瀬腎クリニック



## <当院の災害対策活動>

災害対策委員会

院長・看護師・臨床工学技士・看護助手・事務

### <目標>

- ・ 災害時行動のシステム作り
- ・ 災害時迅速かつ安全に待機もしくは退避できる
- ・ 災害時患者連絡がスムーズに行える

### <委員会活動>

- 毎月 災害対策会議の開催
- 毎年 患者参加の避難訓練実施
- 毎年 患者向けの災害対策公開講座実施
- 災害情報伝達訓練
- 患者用の配布資料作成
- 患者への、災害時伝言ダイヤル利用訓練の定期的開催



東京綾瀬腎クリニック



## < 当院におけるNTT「災害用伝言ダイヤル」の運用方法 >

- ・ 大規模災害時はNTT 「災害用伝言ダイヤル」 を使用
- ・ 当院職員が伝言ダイヤルにメッセージを録音
- ・ 患者は伝言ダイヤルで当院の伝言を再生し、メッセージにしたがって行動してもらう。 患者からの録音はしない。





## ＜当院の災害発生時のスタッフ行動＞

近隣在住のCE2名と役職7名はスマートフォン連絡  
SNS？ Twitter？

クリニックに来て被害確認と本部設営し情報収集と  
伝言ダイヤルほか患者との連絡開始

スタッフ間は緊急連絡網使用





## <当院の災害時の情報伝達・収集>

### ● 当院被害状況の登録

- ・ 日本透析医会災害時情報ネットワーク
- ・ 都区部災害医療ネットワーク
- ・ Tokyo DIEMAS(緊急時透析情報共有マッピングシステム)

### ● 地域の医療対応情報源

- ・ 自治体・医師会の災害対策本部に職員を派遣  
(移動手段として自転車を使用)

これらを患者に向けてNTTの 災害用伝言ダイヤルに  
当院の透析可能状況をメッセージとして録音

## <災害用在庫>

ダイアライザー・血液回路・生食・透析液・抗凝固剤 を1週間分備蓄



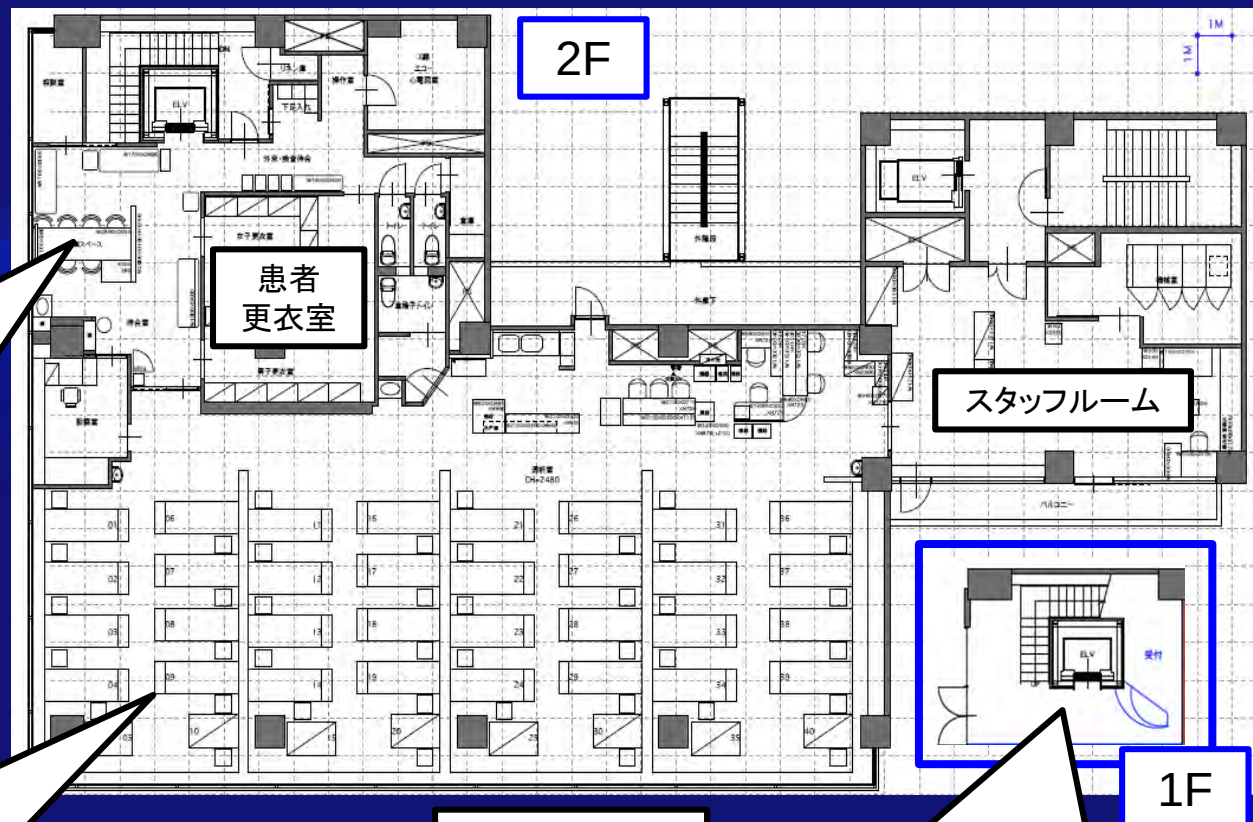
東京綾瀬腎クリニック

# <当院内観・見取り図>

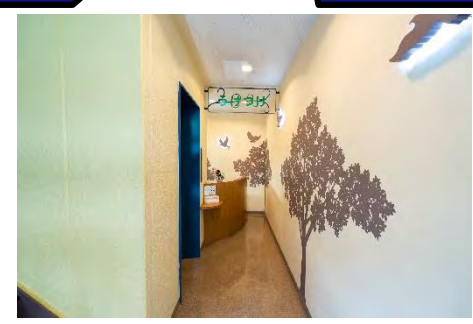
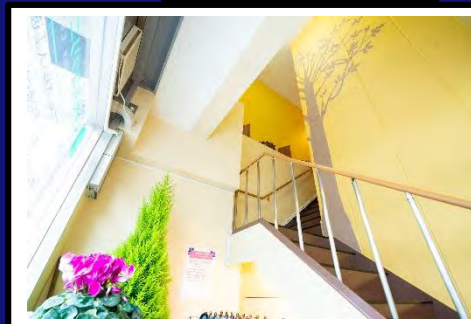
待合室



透析フロア

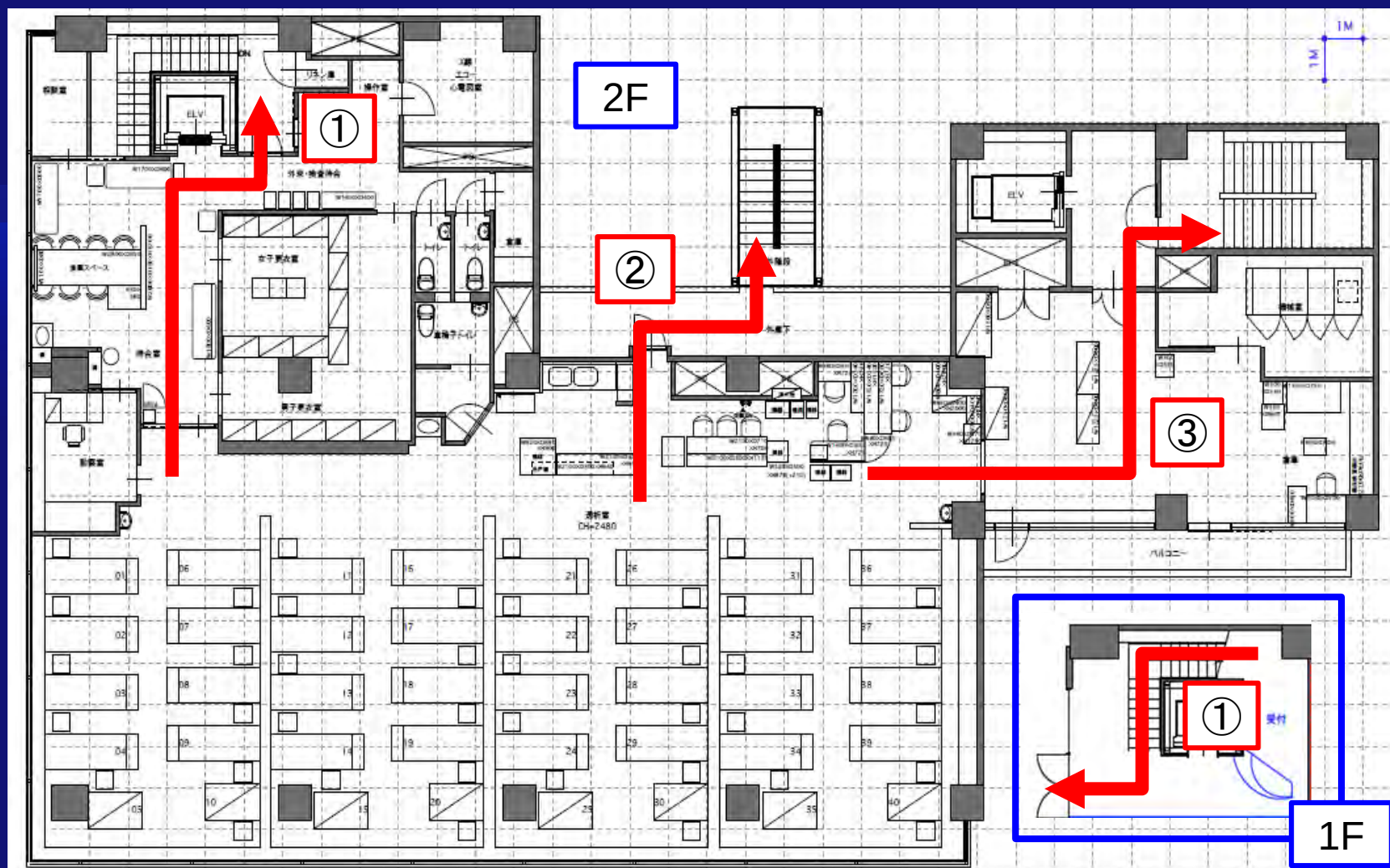


階段・受付





# <避難経路①>



① クリニック正面階段

②③ ビルの非常階段



東京綾瀬腎クリニック

## <避難経路②>



## 大規模災害時の避難場所

一時避難場所  
クリニック駐車場



徒歩移動  
(850m 約13分)

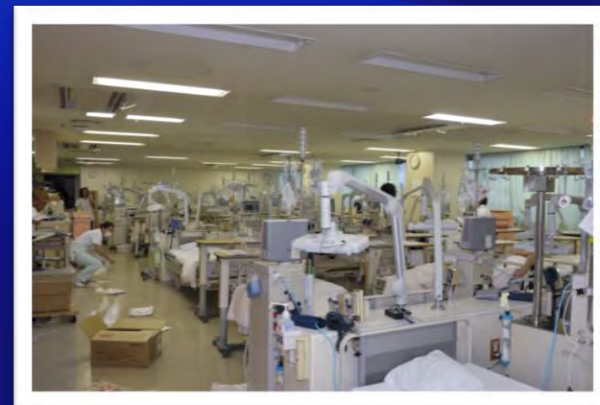
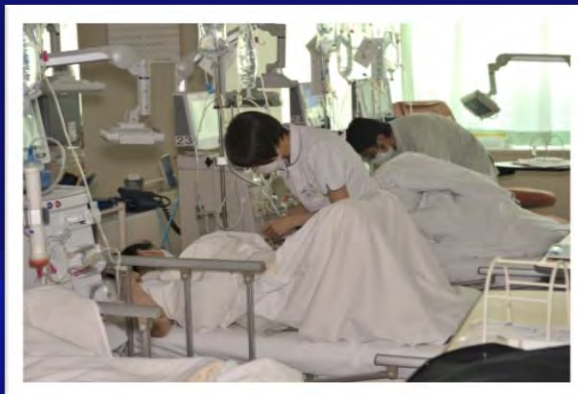
避難場所  
小菅東スポーツ公園



東京綾瀬腎クリニック



# <避難訓練風景>



東京綾瀬腎クリニック

# <AED講習会風景( 2017・2019)>



東京綾瀬腎クリニック



## <消火訓練風景>



東京綾瀬腎クリニック